

評価基準

A: 目標達成

B: 概ね目標を達成

C: 目標を達成していない

平成19年度教育委員会主要事業評価

	事業名	担当課	事業内容	予算額 千円	評価	今後の方向性
1	幼稚園就園奨励費補助金	教育総務課	保護者の経済的負担の軽減を図り、公私立間の保護者負担の格差是正を図る。 対象者 650名(16園)	49,388	A	国の補助事業であり、継続事業
2	語学指導外国青年招致事業	教育総務課	小学校21校、中学校6校に6名のALTを派遣し、教師と連携し英語指導を行っている。外国人に触れることで児童生徒の国際理解教育や英語活動の推進を図る。	29,135	A	児童生徒の国際交流や英語力向上を図る。
3	岱明中学校屋内運動場改築事業	教育総務課	岱明中学校屋内運動場老朽化に伴う改築工事	315,231	A	
4	いきいき芸術体験事業	教育総務課	児童生徒が文化芸術活動の楽しさや素晴らしさを知る機会を充実させ、文化芸術活動の活性化を図る。 小天小・韓国舞踊とシンセサイザー 玉名小・声楽 小田小・韓国舞踊と太鼓 鍋小・ミュージカルワークショップ	609	B	児童生徒が生みの演劇や演奏を見聞でき、豊かな心と感性を育むことを目的とする。
5	特色ある学校づくり事業	教育総務課	6校を指定し研究テーマを決め2年計画で実践する。 横島小・児童の学力向上研究 小天東小・児童の学力充実研究 睦合小・伝え合う力を育む教育実践 八嘉小・児童の学力充実に関する研究 玉名中・自立支援に関する実践的研究 岱明中・自ら学び心豊かに生きる生徒を育てる 道徳教育の実践	1,800	A	各学校において内容の充実等を図り、研究テーマの実践に取り組むよう推進。
6	豊水小学校管理教室改築工事設計委託事業	教育総務課	老朽化した豊水小学校の管理教室改築に伴う設計委託	8,631	A	平成20年度改築工事着工
	事業名	担当課	事業内容	予算額 千円	評価	今後の方向性
7	学校図書室補助員配置事業	教育総務課	小・中学校の図書室に司書補助員を配置し、図書室整備の充実を図る。	17,626	B	現在、中学校は各校1名の配置 小学校は3校に1名の配置のため2校に1名配置体制での実施
8	特別支援教育支援員配置事業	教育総務課	小・中学校で通常学級に在籍する支援を要する児童生徒に対する支援を教員の補助として支援を行う。	14,114	B	平成19年度は小学校9名・中学校1名を配置 将来的には全校に配置したい

9	小・中学校図書整備事業	教育総務課	児童生徒用図書の整備を行い、蔵書の充実を図	8,095	B	各学校規模の図書標準冊数を整備したい
10	指定文化財解説板、標柱及び誘導標識設置	文化課	指定文化財の保護と活用を図るため、解説板、標柱を整備する。	2,678	A	現在、市指定の見直しを継続して行っており、今後も指定に伴って整備して行く。
11	経塚・大塚古墳群保存整備事業	文化課	県指定史跡である経塚・大塚古墳群保存整備のために経塚古墳の用地を購入。	6,998	A	保存整備に向け専門の検討委員会を設ける
12	玉名歴史ガイドブック「ふるさと文化財探訪」の刊行	文化課	市内各地域の文化財や伝承等を1冊の本にまとめ、市民の郷土愛を育むとともに観光の面での活用を図る。	678	A	
13	両迫間日渡遺跡発掘調査	文化課	新幹線新駅周辺整備開発に伴う埋蔵文化財発掘調査。	129,335	A	平成20年度に出土遺物の整理、報告書刊行
14	柳町遺跡発掘調査整理作業	文化課	玉名バイパス整備に伴って実施した柳町遺跡の発掘調査により出土した遺物整理。	11,813	A	平成20年度に報告書刊行
15	市内遺跡試掘確認調査事業	文化課	開発行為に伴い文化財保護の観点より埋蔵文化財の存否を確認する調査を行う。調査結果は翌年、報告書にまとめ、博物館企画展にて展示し活用する。	6,118	A	
16	古布との対話図録刊行	文化課	企画展関連事業	239	A	単年度事業
17	リーフレット「玉名の戦争遺跡大浜飛行場」作成	文化課	無料配布用	57	A	単年度事業
18	資料集成第六集「木下助之日記二」刊行	文化課	玉名市の近世史研究に欠かせない、木下助之日記の続編を活字化し刊行	450	A	単年度事業
19	博物館屋上修繕	文化課	事務室漏水に伴う防水工事	4,568	A	単年度事業
20	博物館空調機修繕	文化課	空調機の故障に伴う修繕	1,943	A	単年度事業
21	博物館収蔵庫燻蒸	文化課	貴重な館収蔵品等をカビや虫から守るための薬剤注入処理、隔年	231	A	単年度事業
	事業名	担当課	事業内容	予算額 千円	評価	今後の方向性
22	玉名市民文化祭	文化課	玉安市民文化祭式典・表彰式、及び文化協会加盟団体による舞台発表、並びに市民文芸作品展示	1,544	A	文化協会への未加入団体及び市民文芸作品出品の推進
23	放課後子ども教室	社会教育課	モデル事業として滑石小学校で、放課後の安全で安心な活動拠点(学校内の余裕教室)を利用し、様々な体験や学習活動を行う	375	A	20年度は更に2校で開講し、徐々に増やしていく
24	家庭教育憲章事業	社会教育課	憲章の啓発事業として、チラシ27,000枚を作成各戸配布し、ポスターを各行政区及び学校等に配布し、掲載した	469	A	家庭教育の重要性を今後も啓発及び普及に努めていく

25	リーダーキャンプ	社会教育課	玉名市子ども会連合会と合同で青少年の健全育成を目的に、小学生を対象に2泊3日のキャンプを行う 予算は、玉名市負担分だけを計上	112	A	子ども会と連携しながら青少年(子ども)の健全育成のために継続して実施してく
26	高齢者教室 (前・後期)	社会教育課	社会生活で豊富な経験と知識を身につけられた高齢者の方々が、変化に厳しい社会に対応できる能力を培い、社会参加への道を求め、今後の生活設計と生きがいを見出し、心身の健康保持に資する。	242	A	過去35年の実績を基に今後の更なる取り組みの充実を図る。
27	ブックスタート事業	社会教育課	親子のふれあう機会を応援するため、保健センターで実施されている生後4ヶ月検診に併せて参加された親子を対象に、読み聞かせと本のプレゼントを行う	684	B	生涯学習の出発点として、また親子のふれあいの機会を創出するためにも継続していく
28	玉名市童話発表大会	社会教育課 (図書係)	児童を対象に童話に親しみ創作活動を活発にする機会を設け、読書意欲の向上を図るために開催し、表彰する	35	A	読書意欲の向上と創作活動を活発にするためにも継続して開催していく
29	玉名市読書感想文コンクール	社会教育課	小学生から一般を対象に読書の大切さや読書意欲の向上を図るために募集し表彰をする	235	A	読書意欲の向上を図るために継続して開催していく
30	玉名市成人式	社会教育課 (中央公民館)	「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いほげます」意味を込め、成人式を開催。新成人者で構成された実行委員会により、式の企画運営を行う。対象者数853名。	723	A	成人者による特色ある式の推進を図る。
31	公民館講座	社会教育課 (中央公民館)	「まなびの場」として市民の交流と見識を深めるため公民館講座を開催。	1,968	A	より一層市民ニーズに答えた講座になるよう工夫、改善を図る。
	事業名	担当課	事業内容	予算額 千円	評価	今後の方向性
32	玉名市支館活動委託	社会教育課 (中央公民館)	各小学校区に公民館支館制度を設置し地域間の交流と連帯感を深める。旧玉名市、岱明町の17校区に委託。	4,672	A	各地域の特性や特色を活かした活動の推進を図る。
33	生涯学習フェスティバル	社会教育課 (中央公民館)	公民館事業を通じての成果発表の機会として生涯学習フェスティバルを開催。33団体による作品展示、舞台発表、軽食販売を行う。	1,249	A	生涯学習の普及のため、更なる内容の充実と市民への周知を図る。
34	自治公民館補助金	社会教育課 (中央公民館)	社会教育の推進に必要な自治公民館の活動を促進するため、公民館の新設、修繕に補助金を交付。2館の新築と3館の修繕に補助金交付。	6,900	A	高齢者や障害者に利用しやすい施設の推進を図る。
35	第10回女性ソフト バレーホール大会	社会教育課 (岱明町公民館)	岱明自治区内の各行政区毎によるチーム編成で対象者を女性のみとし、6月3日(日)に開催。開催場所:岱明B&G海洋センター体育館。 なお、当日の参加者及びチーム数:20チーム(約150名)であった。	84	B	平成20年度より行政主導の大会から、行政と市民による協働開催事業となる。

36	平成19年度玉名市岱明町ナイターソフトボール大会	社会教育課 (岱明町公民館)	岱明自治区の行政区対抗のトーナメント方式での大会 開催期間:8月20日(月)~28日(月)午後7時試合開始、雨天順延 開催場所:玉名市岱明中央公園グラウンド、試合は5回戦1時間制限で行い、3回以降7点差が生じた時は、コールドゲームとする。 なお、期間中の参加者及びチーム数:25チーム(約500人)であった。	184	B	平成20年度より行政主導の大会から、行政と市民による協働開催事業となる。
37	第36回玉名市岱明町体育祭	社会教育課 (岱明町公民館)	岱明自治区内に住所がある住民が支館対抗による28種目の競技に就学未満児から高齢者までが一同の会し体育祭通じて住民相互の親睦を図り併せて体力向上を目指す。開催日:10月7日(日)午前9時00分開始、開催場所:岱明中央公園グラウンド なお、当日の参加者 約4,000人(応援者を含む)であった。	539	B	平成20年度より行政主導の大会から、行政と市民による協働開催事業となる。
38	第15回玉名市岱明町囲碁大会	社会教育課 (岱明町公民館)	岱明町公民館では、地域に根ざした生涯学習のひとつとして、仲良く健康で明るい心豊かな社会づくりを目的に開催した。開催日:11月18日(火) 開催場所:岱明町公民館和室 参加者 30人	38	B	今後も、地域に根ざした生涯学習として開催していく。
	事業名	担当課	事業内容	予算額 千円	評価	今後の方向性
39	町史編纂事業	社会教育課 (横島町公館)	旧横島町の歴史を後世に継承し、財産とするための町史編纂事業。平成15年度から平成19年度までの5カ年で行っている。(総事業費60,231千円)委託先:熊日サービス開発株式会社	13,692	A	19年度で完成。1,650部作成。横島の全所帯に配布。
40	いきいきシルバー大学講座	社会教育課 (横島町公館)	生涯学習社会に対応し、楽しく学びながら、生きがい再発見、社会参加、仲間づくりの場を提供する。老人会会員に希望者を募り年4回の講座を開催。開催場所:横島公民館。	20	A	要望が多様化しており、講座内容の充実を図る。
41	第31回横島町子ども相撲大会	社会教育課 (横島町公館)	日本の国技である相撲を通して、礼儀正しい、人間性豊かなたくましい子どもを育てることを目的に実施。対象者 横島小学校児童(1年生から6年生)団体戦と個人戦。8月の上旬の日曜日に開催。開催場所 横島小学校相撲場。	107	A	子どもたちの健全育成のため継続。
42	第31回玉名市横島町いちごマラソン大会	社会教育課 (横島町公館)	大会を通じスポーツの振興、参加者及び地域住民の健康増進、地域産業の振興を目的とする。開催日:2月最終日曜日。開催場所:横島グラウンド平成19年度は、第31回の大会となる。種目:ハーフ、3Km、5Km、10Km、のんびりコース(2.5Km)。参加者数:4,443名。	3,500	A	種目により参加者のバラツキがあり、種目の見直しを検討する。
43	玉名市横島町体育大会第53回球技大会	社会教育課 (横島町公館)	8月中旬以降の土、日に開催。開催場所:横島グラウンド、横島体育館、横島小学校体育館。種目:グラウンドゴルフ、野球、ソフトボール、卓球、ビーチボールバレー、バレーボール。	370	A	住民の健康増進、スポーツの振興に寄与しており今後も継続。

44	玉名市横島町体育大会第50回大運動会	社会教育課 (横島町公館)	スポーツを通じて、体力づくり、住民の懇親を図る。約20の種目に延べ2,500名の参加。10月7日に開催。開催場所:横島グラウンド。	530	A	だれでも怪我なく、楽しく参加できるよう、種目について検討する。
45	はつらつ健康大学	社会教育課 (天水町公民館)	生涯学習の一環として、65歳以上の人を対象に、健康・人権・一般教養・文化等幅広い分野で9回の講演を行う。	77	A	平成20年度より、中央公民館で予算を計上し、年4回の講演を行う。
46	尾田川つり大会	社会教育課 (天水町公民館)	子供たちに、「自然の豊かさを知り自然を愛し環境を守ることを学習し、生命を尊重する心・人を思いやる心を育む」ことを目的に、実施する。当日は、尾田川を守る会・EM菌愛好会のボランティア団体の方たちと周辺の清掃やEM団子の投入も行う。	154	A	今後とも、各種ボランティア団体等と協力し合って、引き続き行っていく。

	事業名	担当課	事業内容	予算額 千円	評価	今後の方向性
47	みかんの里通学合宿	社会教育課 (天水町公民館)	子供たちのたくましく豊かな心を育て、地域の子供を地域で育む機運を高めるとともに、家庭教育を見直す機会とすることを目的とし、「たくましく豊かな個々を育てる」「家庭教育を見直す機会とする」「地域の子供を地域で育む機運を高める」の3つのスローガンを基に、小学4年生を対象に行う。	450	B	各地域子ども会、支館等との話し合いを密にし、地域や支館等で異年齢を対象とした、通学合宿にしていく。
48	生涯学習講演会	社会教育課 (天水町公民館)	天水町に縁のあった明治の文豪「夏目漱石」にちなんで、講師：神田紅さんを招き、講演「夏目漱石」の講演を行った。	160	A	平成21年度より、中央公民館の生涯学習フェスティバルで対応する。
49	体育祭	社会教育課 (天水町公民館)	子供から高齢者まで、住民が一同に集い、一緒にスポーツを楽しむ中で、心のふれあいや健康づくりに汗を流した。	518	A	平成20年度より、支館行事として行い、今後は、支館と協力し合って、推進していく。
50	ペタンク大会	社会教育課 (天水町公民館)	ニュースポーツを通して子供から大人まで一緒に楽しみ、スポーツを楽しみ、地域のコミュニティ作りができた。	93	A	平成20年度より、支館行事として行い、今後は、支館と協力し合って、推進していく。
51	ビーチボールバレー大会	社会教育課 (天水町公民館)	生涯スポーツの一環として行うことにより、住民の体力づくり、健康づくりに努め、さらに温かい心のふれあう地域づくりができた。	153	A	平成20年度より、支館行事として行い、今後は、支館と協力し合って、推進していく。
52	みかんと草枕の里スポーツまつり	社会教育課 (天水町公民館)	天水町の基幹作物「みかん」のPRと参加者の健康増進に資するとともに、地域の活性化を図ることができた。	2,000	A	現在、グラウンドゴルフ・ソフトテニス・マラソンの3種目の競技を行っているが、マラソンの参加者が年々減
53	第62回熊本県民体育祭宇城地域大会	スポーツ振興課	熊本県民体育祭に玉名市体育協会から選手を派遣し、玉名市の各種目競技のレベル向上を目指す	9,307	A	過去最高タイの総合3位に輝き、今後も上位を目指す。同時に各種目の競技人口の増加、個々の競技レベルアップを目指す
54	生涯スポーツ大会	スポーツ振興課	玉名市体育指導委員協議会が主体として玉名市民が気軽に参加できるスポーツイベントを計画し、玉名市民に参加を集う	30	A	なかなか馴染みがないニュースポーツ等探し出し、玉名市全体から一人でも多くの市民に参加を呼びかけ、スポーツの楽しさを伝えていく
55	玉名市中央公民館市民体育祭大会	スポーツ振興課	玉名市のスポーツ振興の1つとして、中央公民館の支館対抗で体育祭を行う	167	B	合併後の体育祭のあり方について時間をかけて検討していく必要性あり
56	第37回玉名市支館対抗駅伝大会	スポーツ振興課	玉名市のスポーツ振興の1つとして、支館対抗で駅伝大会を行う	60	A	毎年、白熱したレースが展開され盛り上がっている。合併後の全支館が参加して競い合う駅伝大会を目指す
57	第59回金栗杯玉名ハーフマラソン大会	スポーツ振興課	故金栗四三先生の功績を称えて、また若手マラソンランナーの登竜門として開催している	8,800	A	今回で59回という伝統ある大会で毎年、白熱したレースが展開されている。しかし、近年の交通情勢等の変化によりコースや種目の再検討を行い、今後の大会のあり方について精査していく
58	地域のスポーツ振興	スポーツ振興課	小学校(支館)単位に健康づくり、体力づくりを目指したイベントを行い、地域に根ざしたスポーツ振興を図る	920	A	今後も地域ごとに特色のあるイベントが開催できるよう進めていく